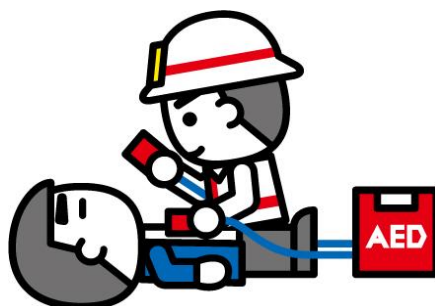


令和元年 救急統計



天童市消防本部

は じ め に

この統計は、天童市において令和元年に救急出動したものを集計し、今後における円滑な救急業務の推進に資するとともに、市民の理解と協力を得るために作成したものです。

目 次

	ページ
救急事故等の種別・区分に使用される用語について……………	1
救急の概要……………	2・3
1. 前年との比較……………	4
2. 地区別・事故種別出動件数……………	4
3. 月別・事故種別出動件数と搬送人員……………	5
4. 曜日別出動件数と搬送人員……………	6
5. 年齢別・性別・事故種別搬送人員……………	7
6. 時間別出動状況……………	8
7. 覚知状況……………	8
8. 発生場所別・事故種別搬送人員……………	9
9. 119番通報から現場到着までの時間……………	10
10. 119番通報から収容までの時間……………	11
11. 医療機関別搬送人員……………	12
12. 救急隊員の行った応急処置……………	13
13. 事故種別・傷病程度別搬送人員……………	14
14. 月別・出動件数別日数……………	15
15. 過去10年間の出動件数及び搬送人員の推移……………	16
16. 応急手当普及啓発活動状況……………	16

救急事故等の種別・区分に使用される用語について

この統計の用語、分類等については、総務省消防庁の『救急事故等報告要領』を準用しております。

1. 「火 災」

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

2. 「自然災害事故」

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

3. 「水難事故」

水泳中(運動競技によるものを除く)の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4. 「交通事故」

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

5. 「労働災害事故」

各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。

6. 「運動競技事故」

運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。

7. 「一般負傷」

他に分類されない不慮の事故をいう。

8. 「加 害」

故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。

9. 「自損行為」

故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

10. 「急 病」

疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。

11. 「そ の 他」

転院搬送、医師搬送、資器材輸送、その他のものをいう。

救急の概要

1. 救急出動件数及び搬送人員の状況

令和元年の救急出動件数は2,658件、前年と比べ40件の増となり、1日平均7.3件となっています。

搬送人員は2,447人、前年と比べ6人の減となっています。これは、市民約25人に1人が搬送されたこととなります。(人口は令和2年1月1日現在)

また、搬送人員のうち半数以上の1,509人(61.7%)が本市以外の医療機関に搬送されており、前年と比べ1.4%増加しています。

2. 事故種別出動件数の状況

出動件数を事故種別ごとにみると、急病が1,719件(64.7%)で前年と比べ26件の増となっており、転院搬送が391件(14.7%)で前年と比べ37件の増、一般負傷が339件(12.7%)で前年と比べ16件の増、交通事故が143件(5.4%)で前年と比べ36件の減で、前年と同様に急病が半数以上を占めています。

3. 年齢別搬送人員の状況

搬送人員を年齢別にみると、高齢者(65歳以上)が1,546人(63.2%)と最も多く、次いで成人(18歳以上65歳未満)が702人(28.7%)の順となっており、高齢者の搬送人員が半数以上を占めております。

4. 119通報から現場到着までの時間

119番通報から現場到着までに要した時間をみると、5分未満が420件(15.8%)、5分以上10分未満が1,842件(69.3%)となっており、10分未満での現場到着が全体の85.1%となっています。

また、現場到着までの平均所要時間は7分01秒で、平成30年の全国平均8分42秒と比べ1分41秒早くなっています。

5. 119番通報から医療機関に収容するまでの時間

119番通報から医療機関に収容するまでに要した時間をみると、30分以上60分未満が1,608人(65.7%)で最も多く、次いで20分以上30分未満が608人(24.8%)の順となっています。

また、医療機関収容までの平均所要時間は39分12秒で、平成30年の全国平均39分30秒と比べ、18秒早くなっています。

6. 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員を傷病程度別にみると、中等症が最も多く936人(38.2%)、次いで軽症930人(38.0%)、重症499人(20.4%)、死亡82人(3.4%)の順となっています。

7. 応急手当普及啓発活動の状況

地域住民・教育機関・各種団体等に対し、応急手当講習会(心肺蘇生法、AEDを含む)を125回(昨年122回)実施し、3,264人(昨年3,469人)が受講しております。

また、事業所等で独自に応急手当普及員が、応急手当講習会を延べ19回(昨年21回)行っており、401人(昨年416人)が受講しております。

救命率向上のため、応急手当普及員の育成にも力を入れながら、より多くの市民に対する応急手当の普及が不可欠と思われま

1. 前年との比較

事故種別 区分 (年)		合 計	火 災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
元	出動件数	2,658	3			143	17	22	339	7	15	1,719	391			2
	搬送人員	2,447	2			137	17	21	316	6	8	1,549	391			
30	出動件数	2,618	2			179	16	21	323	7	19	1,693	354			4
	搬送人員	2,453	2			186	16	21	301	7	13	1,553	354			
前 の 年 比 と 較	出動件数	40	1			-36	1	1	16		-4	26	37			-2
	搬送人員	-6				-49	1		15	-1	-5	-4	37			

—は減を示す

2. 地区別・事故種別出動件数

事故種別 地区別	合 計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他 (※)
合 計	2,658	1,719	143	339	457
天 童	1,139	699	58	142	240
成 生	164	127	6	26	5
蔵 増	136	104	11	16	5
寺 津	56	41	3	12	
津 山	394	180	12	37	165
田 麦 野	6	5		1	
山 口	152	116	13	18	5
高 揃	199	146	12	31	10
干 布	102	61	5	19	17
荒 谷	144	122	3	16	3
長 岡	162	118	17	21	6
そ の 他	4		3		1

※ 事故種別の「その他」とは、火災・自然災害・水難事故・労働災害・運動競技・加害・自損行為・転院搬送・医師搬送・資器材搬送・その他をいう。

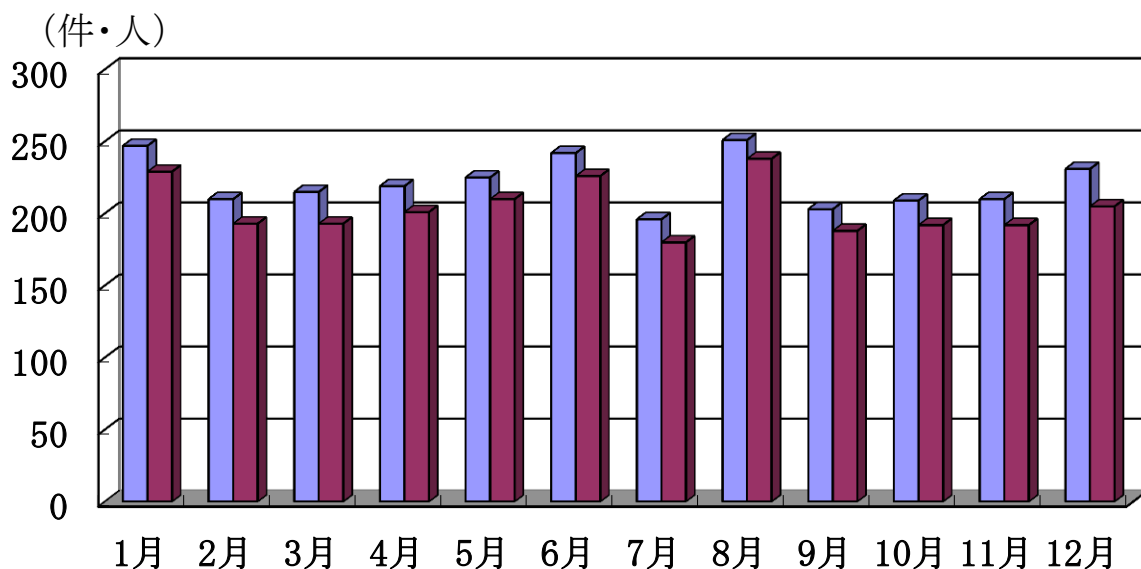
3. 月別 ・ 事故種別出動件数と搬送人員

上段は出動件数
下段は搬送人員

事故種別 月 別	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 器 材	そ の 他
合 計	2,658	3			143	17	22	339	7	15	1,719	391			2
	2,447	2			137	17	21	316	6	8	1,549	391			
1 月	247				12			35	1		170	29			
	229				14			34			152	29			
2 月	210				4	1		28		1	148	28			
	193				3	1		26			135	28			
3 月	215				13		1	24		1	146	29			1
	193				12		1	21			130	29			
4 月	219				11			31	1	1	136	39			
	201				10			28	1	1	122	39			
5 月	225	2			11	4	4	17		4	146	37			
	210	1			11	4	4	14		2	137	37			
6 月	242				21	2	2	28	1	1	154	32			1
	226				22	2	2	27	1		140	32			
7 月	196				13	3	6	23		1	118	32			
	180				12	3	6	22			105	32			
8 月	251				16	3	1	36	1	3	152	39			
	238				16	3		33	1	3	143	39			
9 月	203				6		6	31		1	134	25			
	188				8		6	31			118	25			
10月	209				10		2	37			123	37			
	192				9		2	35			109	37			
11月	210	1			11	4		32	1	1	134	26			
	192	1			10	4		31	1	1	118	26			
12月	231				15			17	2	1	158	38			
	205				10			14	2	1	140	38			

月別・出動件数と搬送人員

■ 出動件数 ■ 搬送人員



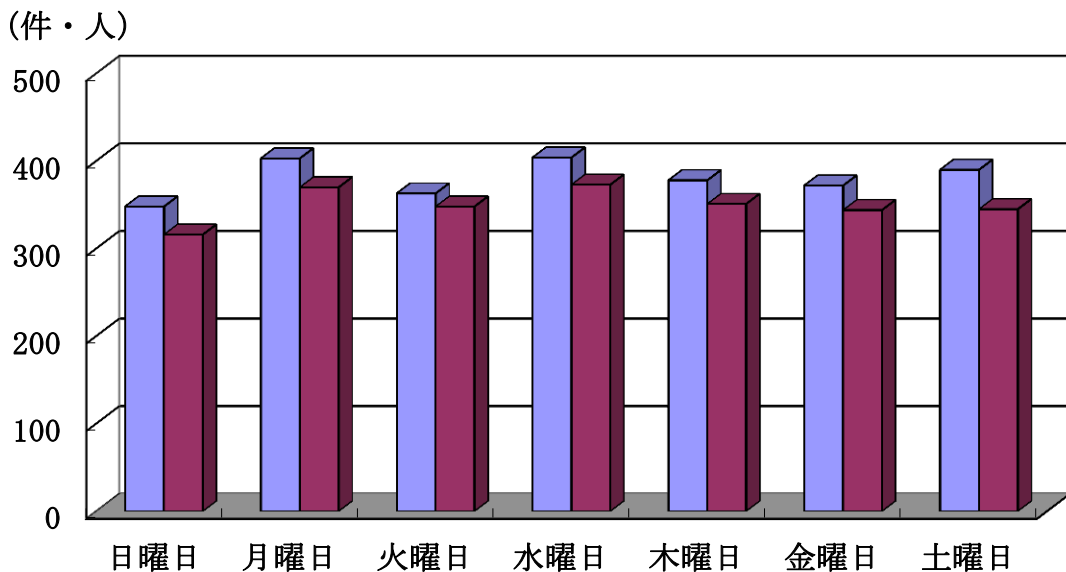
4. 曜日別出動件数と搬送人員

上段は出動件数
下段は搬送人員

事故種別 曜日別	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院	そ の 他
合 計	2,658	3			143	17	22	339	7	15	1,719	391	2
	2,447	2			137	17	21	316	6	8	1,549	391	
日	348				22	2	7	48		1	239	28	1
	327				33	2	7	45			212	28	
月	403	2			20		2	46	2	2	272	57	
	370	1			18		2	43	2	1	246	57	
火	363				17	3		51	1		214	77	
	348				15	3		51			202	77	
水	404				24	5	1	55	4	2	247	66	
	373				22	5	1	50	4	2	223	66	
木	378	1			25	3		48		1	239	61	
	351	1			25	3		45			216	61	
金	372				18	3	4	36		3	245	62	1
	344				17	3	3	32		1	226	62	
土	390				17	1	8	55		6	263	40	
	345				18	1	8	50		4	224	40	

曜日別出動件数と搬送人員

□ 出動件数 ■ 搬送人員

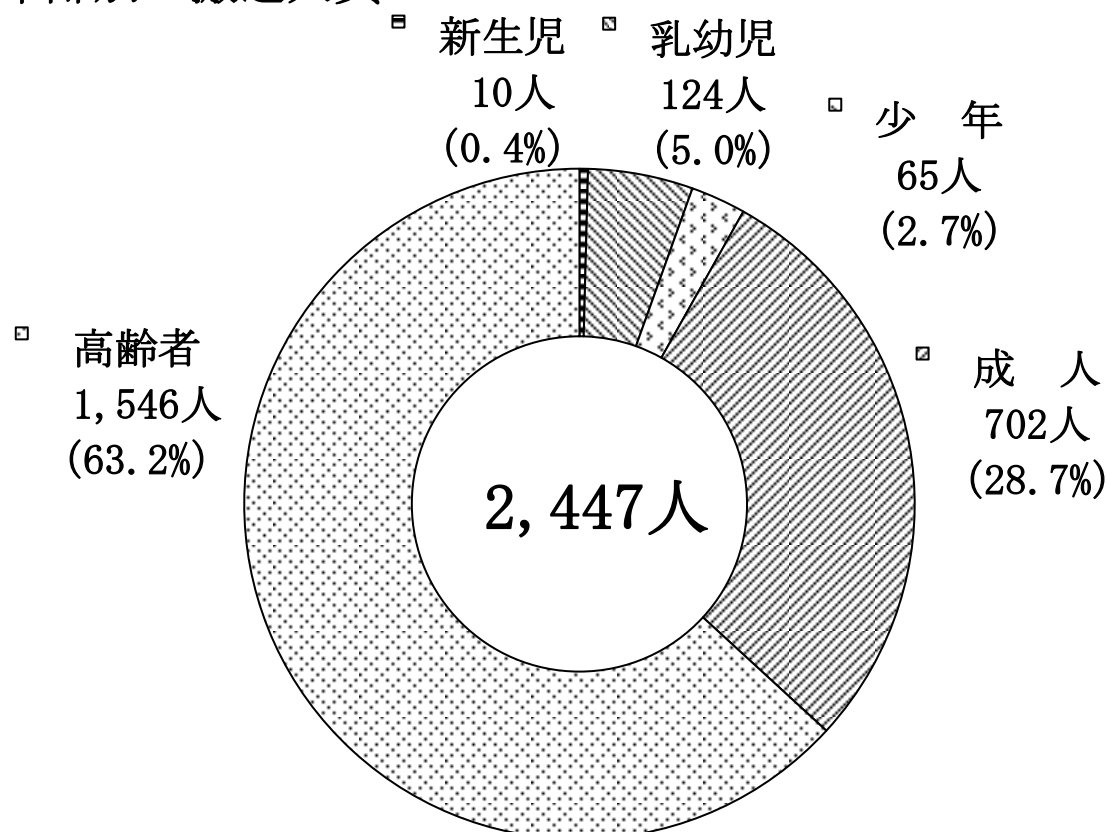


5. 年齢別・性別・事故種別搬送人員

事故種別		合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
性別・年齢別													
合 計		2,447	2			137	17	21	316	6	8	1,549	391
計	男	1,379	1			73	14	18	141	2	5	919	206
	女	1,068	1			64	3	3	175	4	3	630	185
新 生 児		10							1			1	8
乳 幼 児		124				8			32			75	9
少 年		65				9		14	9			31	2
成 人		702	2			90	13	6	51	3	5	436	96
高 齢 者		1,546				30	4	1	223	3	3	1,006	276

新生児 生後28日未満の者
 乳幼児 生後28日以上～満7歳未満の者
 少年 満7歳以上～満18歳未満の者
 成人 満18歳以上～満65歳未満の者
 高齢者 満65歳以上の者

年齢別・搬送人員



6. 時間別出動状況

事故種別 時間別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	2,658	3			143	17	22	339	7	15	1,719	393
0～2	99				4			12		1	79	3
2～4	62							6	3		51	2
4～6	97	2			1	1		3			84	6
6～8	159				15			22	1	1	114	6
8～10	349				18	1	1	58	1	2	218	50
10～12	335				16	4	3	42		2	196	72
12～14	337				15	7	8	48		2	178	79
14～16	307				14	1	4	38		1	196	53
16～18	319				25	1	4	38		3	181	67
18～20	242	1			20	1	2	26	1	1	161	29
20～22	212				10	1		31	1	1	148	20
22～24	140				5			15		1	113	6

7. 覚知状況

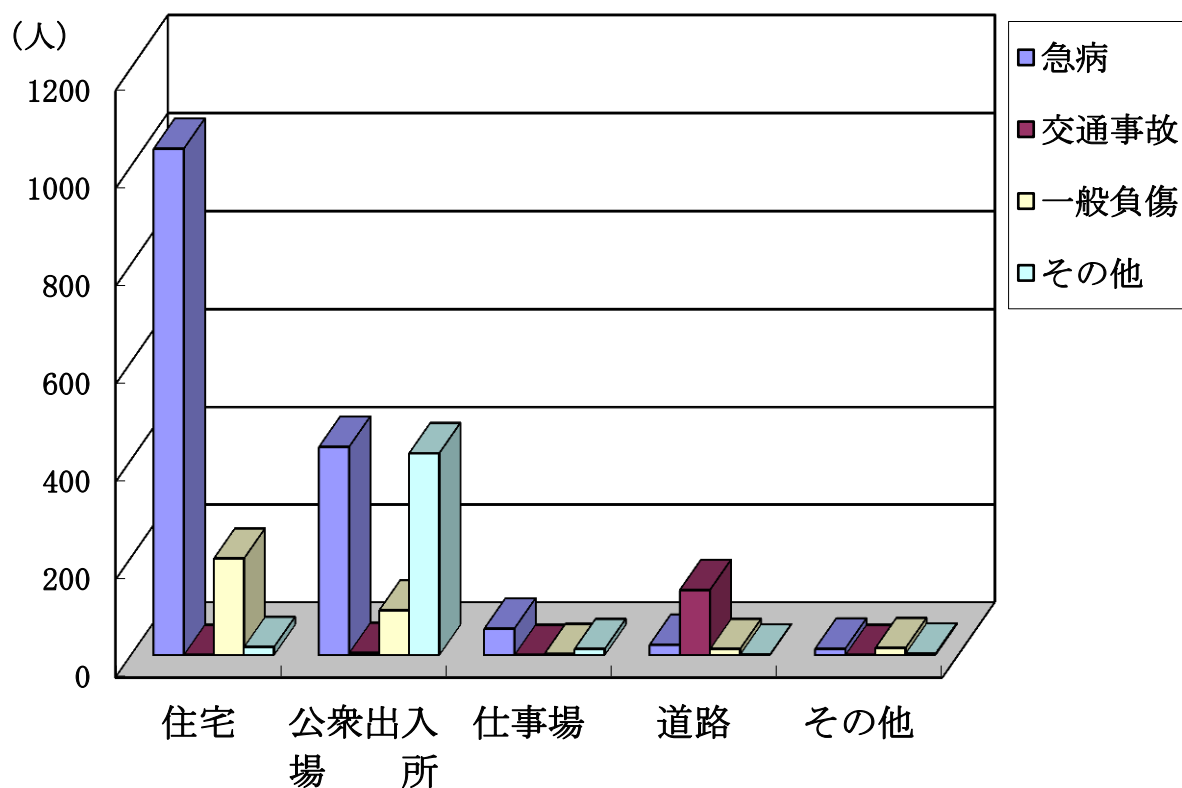
覚知種別 件数・比率	119番	携帯119番	一般加入	警察直通	駆け付け	その他
出動件数 2,658	1,491	929	140	77	14	7
比率 100%	56.0%	35.0%	5.3%	2.9%	0.5%	0.3%

※覚知種別【その他】:消防無線 7件

8. 発生場所別・事故種別搬送人員

発生場所別 \ 事故種別	合 計	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他
合 計	2,447	1,549	137	316	445
住 宅	1,248	1,035		197	16
公 衆 出 入 場 所	934	426	4	91	413
仕 事 場	68	54		2	12
道 路	167	21	133	12	1
そ の 他	30	13		14	3

発生場所と搬送人員



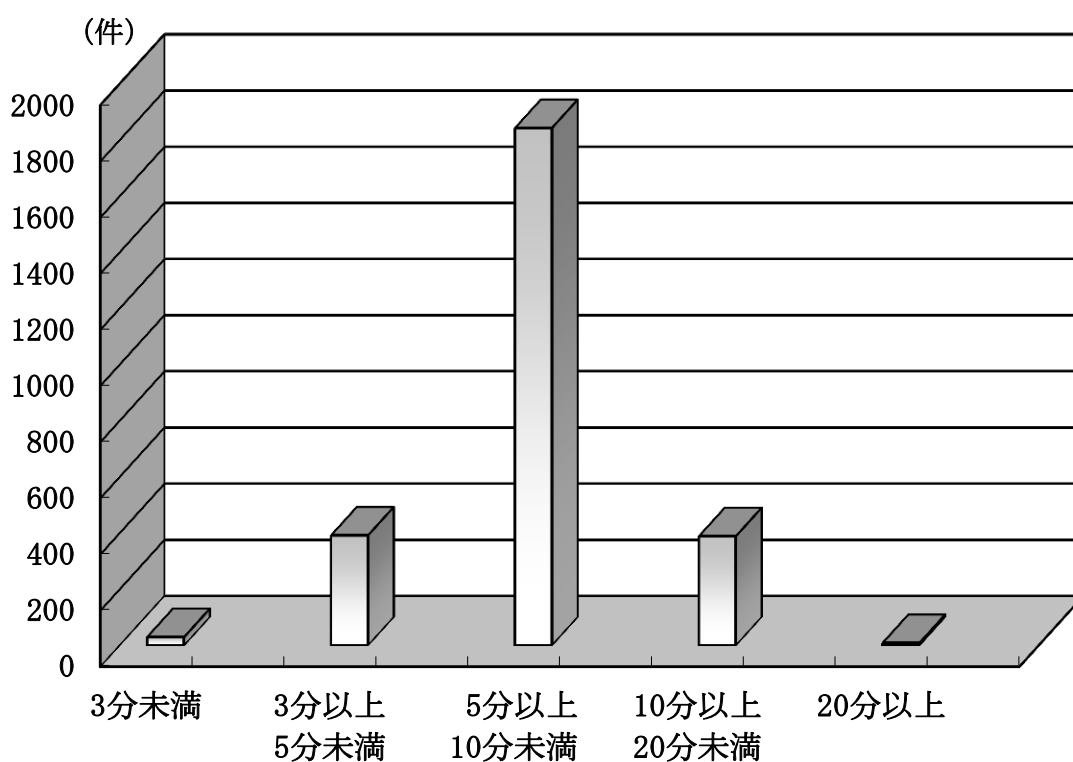
- 住 宅 一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所をいう。
- 公衆出入場所 多数の人が集まる場所をいう。
- 仕 事 場 工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所をいう。
- 道 路 一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等をいう。
- そ の 他 公園、広場、空地等をいう。(発生場所が不明なものも含む。)

9. 119番通報から現場到着までの時間

所要時間 事故種別	出動件数	所要時間					現着平均 所要時間
		3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	
合計	2,658	29	391	1,842	388	8	7分01秒
急病	1,719	10	164	1,256	285	4	7分23秒
交通事故	143	3	10	94	33	3	7分59秒
一般負傷	339	1	31	252	54	1	7分20秒
その他	457	15	186	240	16		5分21秒

現場到着までの平均所要時間 7分01秒
 平成30年全国平均所要時間 8分42秒

現場到着までの所要時間



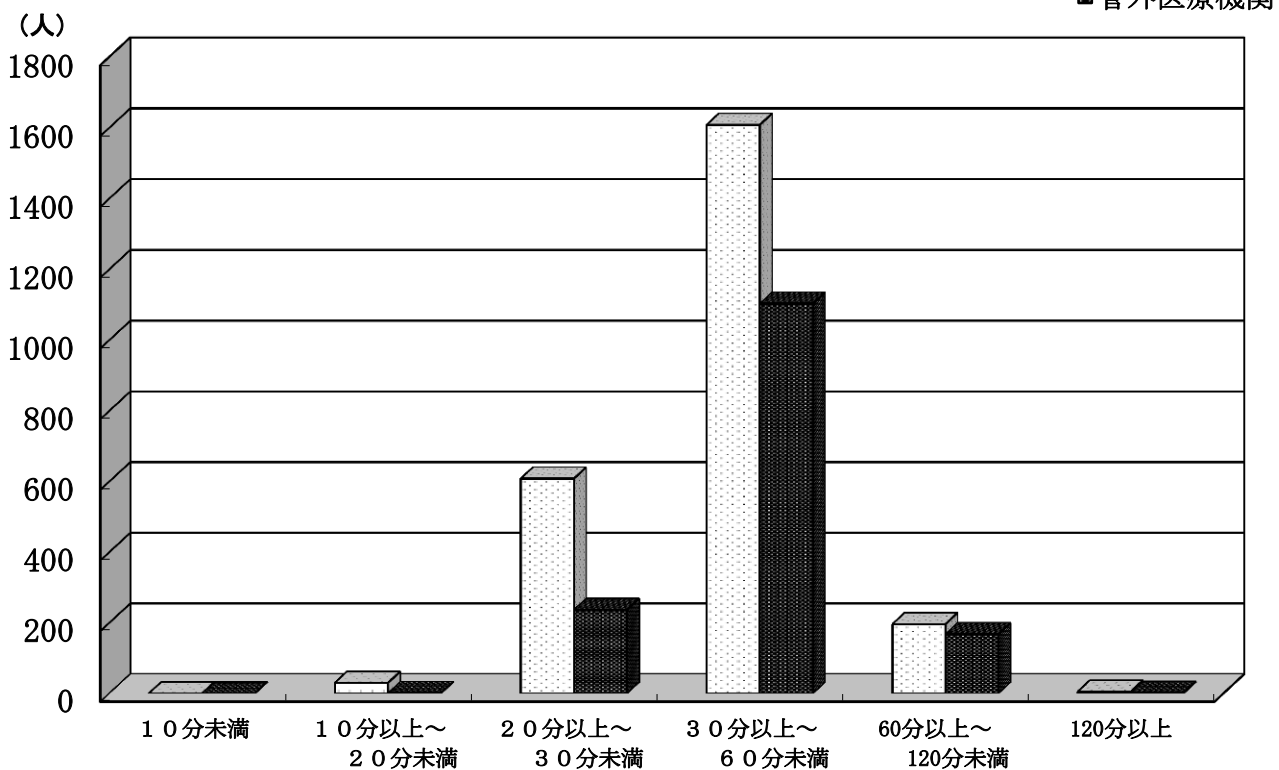
10. 119番通報から収容までの時間

所要時間 事故種別	搬送人員		119番通報から医療機関等に収容するまでに要した時間別人員										収容平均 所要時間		
			10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満			120分以上	
	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外		うち管外	
合計	2,447	1,509			30	1	608	235	1,608	1,103	196	168	5	2	39分12秒
急病	1,549	920			6		322	66	1,067	724	150	129	4	1	41分06秒
交通事故	137	67			4		26	3	95	52	12	12			39分36秒
一般負傷	316	145			4		66	6	218	117	28	22			40分12秒
その他	445	377			16	1	194	160	228	210	6	5	1	1	31分36秒

医療機関収容までの平均所要時間
平成30年全国平均所要時間

39分12秒
39分30秒

医療機関収容までの所要時間別搬送人員



11. 医療機関別搬送人員

上段は医療機関搬送人員数

下段はそのうち管外医療機関搬送人員数

告示別等の医療機関		事故種別					
		合計	急病	交通事故	一般負傷	その他	
合計		2,447	1,549	137	316	445	
		1,509	920	67	145	377	
救急告示	小計	2,376	1,489	136	313	438	
		1,471	889	66	143	373	
	国立	94	52	3	8	31	
		94	52	3	8	31	
	公立	1,441	991	53	129	268	
		1,051	656	47	90	258	
	公的	240	134	11	35	60	
		240	134	11	35	60	
	私的病院	601	312	69	141	79	
		86	47	5	10	24	
	私的診療所						
	非告示	小計	71	60	1	3	7
			38	31	1	2	4
		国立	11	9			2
11			9			2	
公立		1	1				
		1	1				
公的							
私的病院		36	33			3	
		16	15			1	
私的診療所		23	17	1	3	2	
	10	6	1	2	1		
その他の場所							

12. 救急隊員の行った応急処置

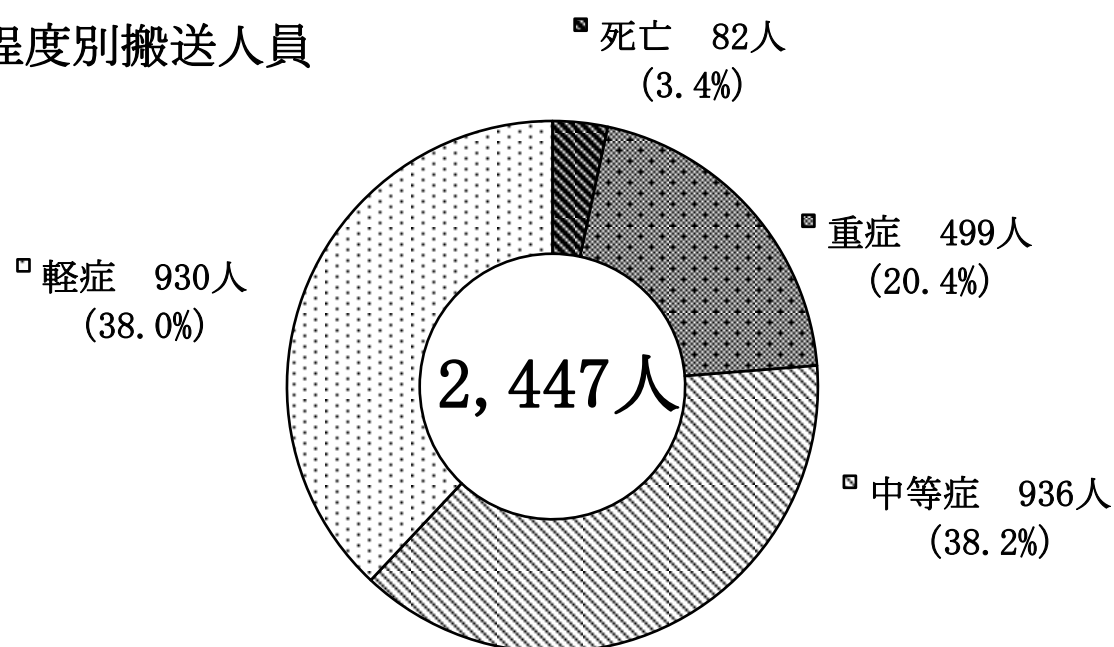
事故種別	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
応急処置					
搬送人員	2,447	1,549	137	316	445
処置対象人員	2,414	1,525	134	313	442
合計	7,298	4,780	391	887	1,240
止血	80	18	8	48	6
固定	91	5	43	33	10
人工呼吸	1	1			
胸骨圧迫	2	1	1		
心肺蘇生	69	57		7	5
酸素吸入	456	323	10	26	97
気道確保	69	63	2	3	1
※1	2	2			
※2	4	3			1
※3	1				1
※4					
保温	65	43	3	8	11
被覆	116	16	27	66	7
在宅医療法継続	26	24			2
※A					
※B	1	1			
※C	25	23			2
ショックパンプ					
除細動	8	6		1	1
静脈確保	32	28		3	1
心肺機能停止後	15	13		1	1
心肺機能停止前	17	16		1	
薬剤投与	11	9		1	1
ブドウ糖溶液投与	6	6			
血糖値測定	85	78		3	4
エピペン投与					
その他の応急処置	51	38		7	6
血圧測定	2,290	1,441	131	296	422
聴診器による聴取	342	259	11	27	45
血中酸素飽和度測定	2,340	1,466	133	304	437
心電図	1,158	898	22	54	184

- 注1 ※1 経鼻エアウェイによる気道確保。
 ※2 喉頭鏡・マギール鉗子等を使用した異物除去。
 ※3 ラリングアルマスク等を使用した気道確保。
 ※4 気管挿管処置。
 ※A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴処置が施されている在宅医療傷病者に行った継続処置。
 ※B 気管切開孔又は気管瘻、人工肛門等の外瘻処置が施されている在宅医療傷病者に行った処置。
 ※C ※A・※B以外の処置が施されている在宅医療傷病者に行った継続処置。
- 注2 応急処置の合計欄は、傷病者に対して複数の処置を行う場合もあるため、処置対象人員合計とは一致しない。

13. 事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	2,447	2			137	17	21	316	6	8	1,549	391
死亡	82				1	1		5		3	70	2
重症	499	1			13	3		68	1	2	302	109
中等症	936	1			22	6	10	84	1	2	568	242
軽症	930				101	7	11	159	4	1	609	38
その他												

傷病程度別搬送人員



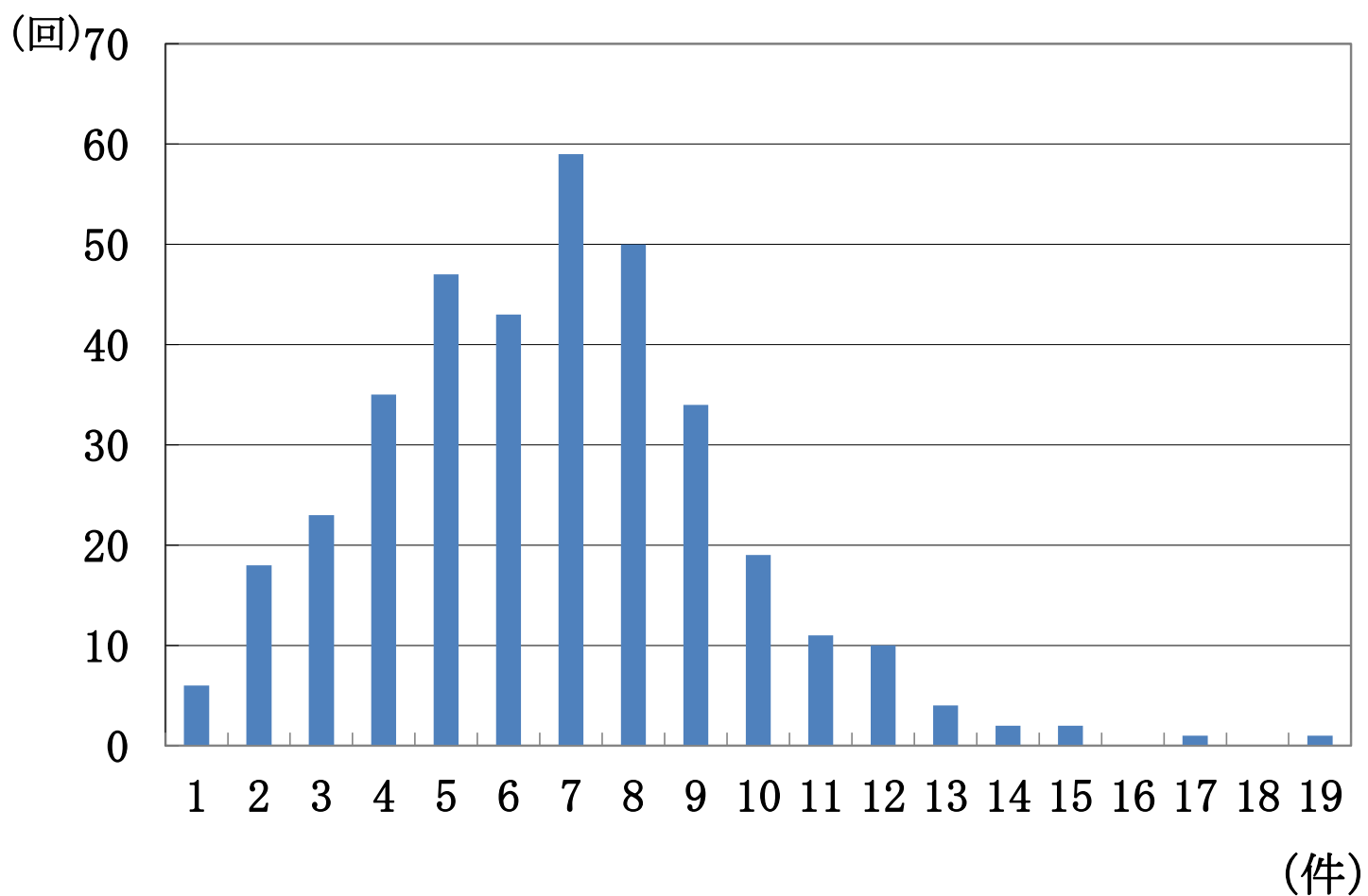
傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき、次の5分類とする。

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1 死亡 | 初診時において死亡が確認されたものをいう。 |
| 2 重症(長期入院) | 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。 |
| 3 中等症(入院診療) | 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないものをいう。 |
| 4 軽症(外来診療) | 傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。 |
| 5 その他 | 医師の診断のないもの及び「その他の場所」へ搬送したものをいう。 |

14. 月別・出動件数別日数

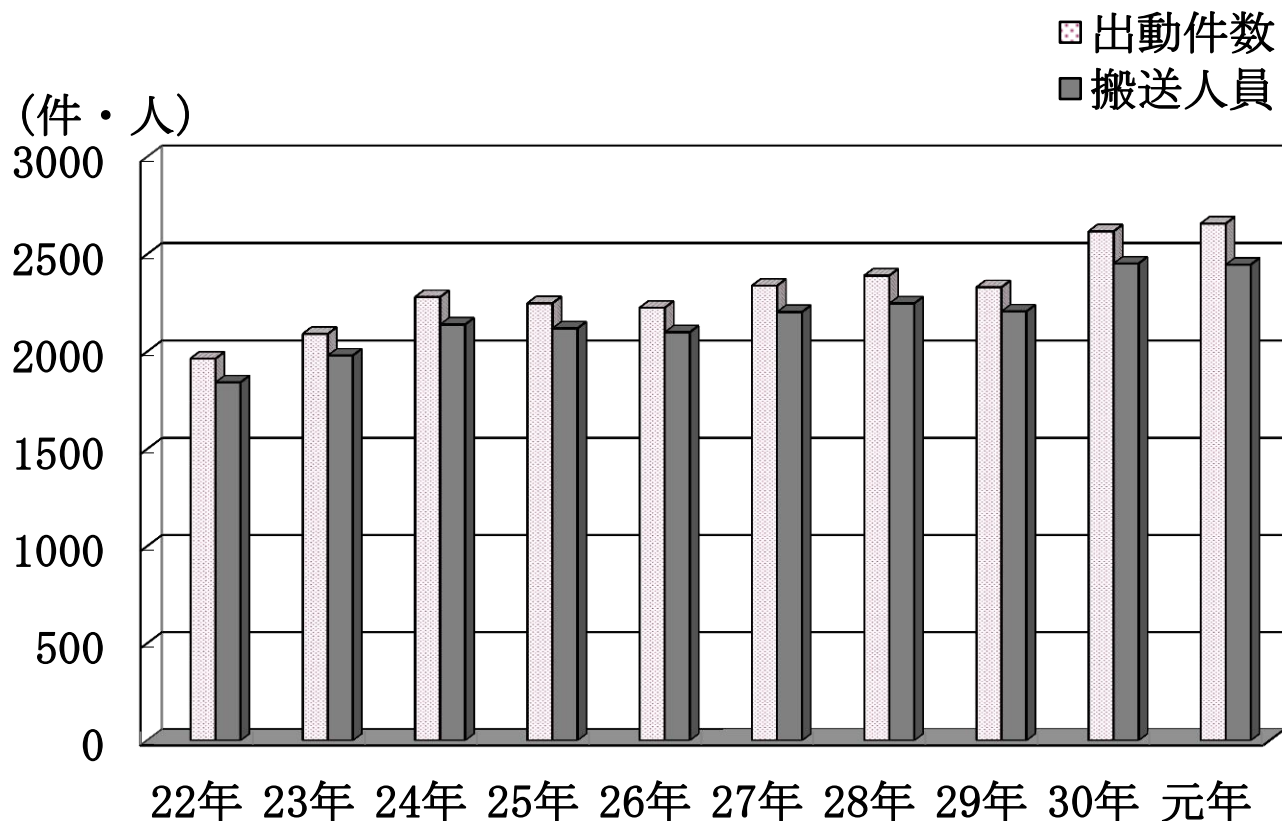
件数 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	月 件 数	同時出動件数		
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件		2 隊	3 隊	4 隊
合 計	6	18	23	35	47	43	59	50	34	19	11	10	4	2	2		1		1	2,658	682	142	27
1 月			1	5	4	3	3	2	6	3	3			1						247	74	17	2
2 月	1	1	1	3	4	2	5	3	2	2	2	2								210	54	21	4
3 月			3	6	6	3	3	4	4		1	1								215	62	7	4
4 月	1		3	1	6	4	5	2	4		2	2								219	54	13	2
5 月		1	4	3	4	3	5	3	2	3	1		1		1					225	65	7	2
6 月	1	1		1	3	2	8	8	1	1	2	1							1	242	59	17	2
7 月		6	2	3	2	4	6	5	1			1	1							196	47	10	3
8 月		3	2	1	2	3	4	7	2	2		1	1	1	1		1			251	69	16	6
9 月		3	2	3	2	6	4	4	2	4										203	48	5	
10月	1	2	2	3	7	2	3	5	4	1			1							209	42	15	2
11月	2			5	6	3	5	3	3	2		1								210	50	8	
12月		1	3	1	1	8	8	4	3	1		1								231	58	6	

1 日の出動件数



15. 過去10年間の出動件数及び搬送人員の推移

件数・人員	年									
	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
出動件数	1,965	2,092	2,281	2,249	2,226	2,339	2,391	2,331	2,618	2,658
搬送人員	1,843	1,981	2,140	2,120	2,100	2,204	2,248	2,207	2,453	2,447



16. 応急手当普及啓発活動状況

	教育機関		事業所		防災組織		一般市民等		消防団		福祉・乳幼児施設		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
普通救命講習	1	21	14	230			2	42			1	15	18	308
※			1	6									1	6
一般応急手当講習	20	631	32	1,014	16	693					37	604	105	2,942
※			5	142	1	18					12	235	18	395
応急手当普及員講習							1	10	1	4			2	14
合計	21	652	46	1,244	16	693	3	52	1	4	38	619	125	3,264
※			6	148	1	18					12	235	19	401
指導者数	45		46		17		43		6		51		208	

※ 応急手当普及員が指導を行った回数及び受講人数